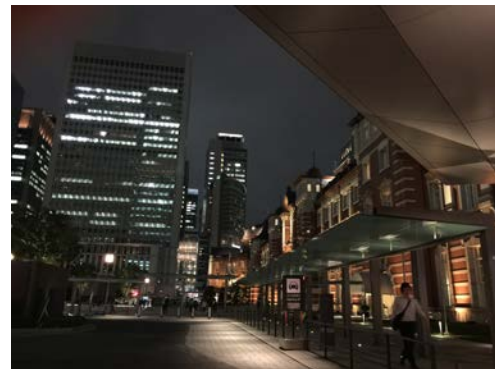




東京駅 丸の内北口を出て直ぐ、丸の内オアゾの上層階に位置する、三菱所グループが運営するシティホテル「丸ノ内ホテル」。

既存のユニバーサルルーム（デラックスツイン）をリニューアルするにあたり、使い勝手の評価チェックや細部の仕様変更等に関して弊社で監修させていただきました。

※改修期間2019年夏～暮れ



真ん中の建物の上層階がホテル部分



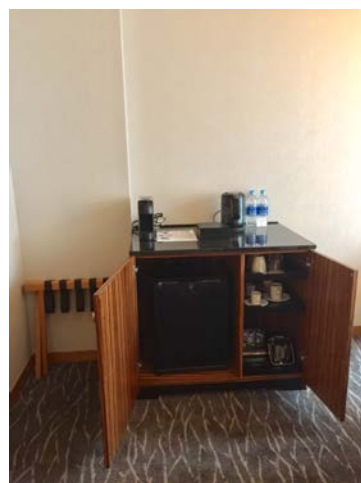
上質な雰囲気漂う空間になっています



大きな採光窓がある部屋は43.7㎡と十分な広さがありますが、テレビを壁掛けタイプにすることで床置き家具類を減らし、車いすの展開スペースを広げました。ベッドも120cm幅のタイプ並べて、ベッド間のスペースもしっかりと確保できています。



室内で食事を摂るときにも使える大きめのデスクがあります





クローゼットはハンガーパイプを下方にセットできるようにりましたが、扉があるために奥側が使いにくかったため、扉を無くした仕様に変更しました。おかげで、部屋の奥行きが広がった印象に変わりました。



従前、非常時の連絡用電話機が便座の前方にあり、手が届かない位置でしたので、便座横の壁に移設しました。





浴槽は一部の縁が高くなっており、車いすから移乗する際、段差が気になる形状でしたので、特注の台座を設置してフラットに移動できる形にしました。
また、シャワーカーテンの位置もずらし、車いすが濡れることなく脇に置けるようにしました。

